

発行 熊本市立花園小学校
 責任者 学校長 杉本佳秋
 〒860-0072
 熊本市西区花園6丁目9番15号
 ☎096-355-0258

花いっぱい！笑顔いっぱい！

花園小

校訓「健康・英知・勤勉・洗心」

ホームページはこちら



防犯教室！～不審者避難訓練実施～

6月17日(金)警察OBでスクールサポーターの武満さんを講師にお招きしての「防犯教室」を行いました。不審者侵入の際の職員の対応の確認、子どもたちが自分の身を守る意識を高めることが大きなねらいです。訓練は、次の流れで行いました。

- ①不審者の侵入を発見した職員が、タブレットのアプリ (teams) で一斉に他の職員に連絡する
- ②教頭は警察への連絡と校内放送を行う
- ③放送を聞いた対応係の職員が現場に駆けつけ、不審者への声かけを行う
- ④万一、不審者が攻撃してきた際は、護身用の「さすまた」や箒等で不審者の動きを押さえる
- ⑤子どもたちは、担任の指示で教室の窓とドアを施錠し、廊下側から離れたところに集まり、「不審者確保」の放送を待つ



武満さんから「自分の身を守ることの大切さ」について話していただきました。全国的に小学生への声かけ事案が続いていることから「いかのおすし」の約束、複数での登下校について子どもたちへのアドバイスがありました。また、職員向けの「さすまた」使用の訓練もしていただき、大変学びの多い訓練となりました。

自転車教室！～上熊本三陽自動車学校の皆様ありがとうございました～

6月16日(木)上熊本三陽自動車学校職員の皆様にご協力いただき、3年生の自転車教室を行いました。子どもたちは、自転車の扱い方、自転車に乗るときの交通のきまりを学び、実際に運動場のコースで実技練習をしました。自動車学校の皆様に、暑い中、運動場に本格的な練習コースを作っていただいたおかげで、実践的な練習ができました。

今後、3年生は、バス道路以外の道で自転車に乗ることができるようになります。ヘルメットを確実に着用し、安全第一の運転を心がけてほしいと思います。

熊本県警の交通情報(5月末)によると、自転車の事故が増加しているそうです。特に、自転車の右側通行の危険性について書いてありましたので紹介します。



右側通行の危険性①
出会い頭の交通事故の危険性が高まる
 右側通行は、左側通行時と比較して、相手の発見から回避(ブレーキ)まで特長的・距離的に余裕がなく、発見した直後に衝突する可能性も高まります。

自転車側が適切に相手の車を発見できる位置関係(イメージ) 左側通行の自転車の方が回避措置が講じやすい。

右側通行の危険性②
出会い頭の交通事故の危険性が高まる
 自動車側のドライバーの心理として、右側から接近する車を強く意識する傾向がある(特に左折の際) そのため、左側に対する安全確認が不十分なドライバーが右側通行する自転車を見落とす可能性がある

(右側から接近するトラックより先に左折しよう) 左側から接近する右側通行の自転車を意識していない

右側通行の危険性③
正面衝突の可能性が高くなる
 相対して進行するため、短時間で接近し、回避行動が講じにくく、正面衝突の可能性が高まる (特に自転車側から見て右カーブの場合は、正面衝突の危険性が高くなる)

